

# 平成 20 年度事務事業評価表(内部管理業務用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	010700	TEL	2998-9048
事業コード	人事異動事務	総合政策部 職員課				
010702		グループ	人事担当			

総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向けて	施策	3節 行政運営	中柱	2 組織の活性化	小柱	(3) 人事管理体制の充実
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
コード	コード			コード				
目的(何のために行うのか、具体的に)								
適材適所の職員配置の実現、ジョブローテーションによる中長期的人材育成、組織の活性化、組織定数の変動に応じた人員の過不足調整のため								
②事業の内容	対象(誰を、何を対象としているのか)		対象数	単位	平成 18 年度	2690	人	
	全職員(一般職)				平成 19 年度	2666	人	
	業務の具体的な内容及び実施方法							
①人事情報システムの運用管理 ②自己申告書の提出(ヒアリングの実施を含む) ③在所属年数の確認 ④昇任候補者(選考)の抽出(課長級昇任については試験実施) ⑤異動原案の作成 ⑥決裁								
H 19 評価	コストの見直し	<input type="checkbox"/> 大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 少ない	<input type="checkbox"/> ほとんどない	実施過程の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい	<input type="checkbox"/> 少ない	<input type="checkbox"/> ほとんどない
	20年度予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり		<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点							
自己申告書について、より多くの職員から提出してもらえるように様式の変更を行った。								

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		6,379	7,041	7,356
	決算(見込み含む)		5,834	6,971	
	含む人件費(嘱託職員)(臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
	正規職員人件費	2.13 人	19,596	2.04 人	19,164
	事業費合計		25,430	26,135	
	市民一人当たり(単位:円)		75.3	77.1	

④指	活動実績	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
		異動者数	異動者数	人	569	582	500	
	昇任者数	昇任者数(内訳)	人	153	126			
	成果分析	適材適所の配置	異動者数	目標値	500	500		
実績				569	582			
% 達成率				113.8	116.4			

⑤一次評価	評価項目	見直しの必要性	評価理由及び対応策
	コストの見直し	<input type="checkbox"/> 大きい <input checked="" type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> ほとんどない	今後、早期昇任のため、早い段階での昇任試験導入が実施されると、試験委託料が増加する可能性が高い
	実施過程の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> ほとんどない	今後は、ジョブローテーションの明確化、複線型人事等の中長期的な人材育成を念頭に置いた人事管理についての検討を行う必要がある
	業務を進めていくうえでの課題		
	昇任試験について、課長級への段階では実施しているが、今後はより早期の段階での試験を実施していく方向で検討するとともに、中長期的な人材育成を念頭に置いた人事管理についての検討を行いながら、より一層職員の適材適所の配置を行い、組織の活性化を図っていく必要がある		
平成20年度における目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	市全組織における昇任、配置転換等の全体の人事異動の規模を	概ね500人程度とする。(組織改正による名称変更等、実質的な異動を伴わないものを除く)	平成21年4月の人事異動において
	職員の適材適所の配置を	職員が、それぞれの能力の発揮が可能な程度に	通年
21年度予算の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
昨年度の評価結果及び上記評価による、今後の業務の進め方			
昇任試験について、課長級への段階では実施しているが、今後はより早期の段階での試験を実施していく方向で検討するとともに、中長期的な人材育成を念頭に置いた人事管理についての検討を行いながら、より一層職員の適材適所の配置を行い、組織の活性化を図っていく。			
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	職員担当参事 平野 澄彦

⑥環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
施策の体系	施策の方向		